

■ティータイム交流会のご案内

あしや市民活動センターでは、毎月1回様々なテーマを決めて市民団体・市民間での交流会を開催しています。今回は3月12日(木)13時30分から、「特技を活かして広げよう活動の場を!」を開催します。特技ボランティアの方々や、ボランティアを受け入れたい施設・団体が一堂に会します。「どんな特技の方がいるのかな?」「ちょっとのぞいてみたい」等々、ボランティア活動にご興味のある方はぜひ、お立ち寄り下さい。

平成20年度の交流会テーマ一覧

- 4月: こころの病
- 5月: 立ち止まってもらえるチラシ・ポスターづくり
- 6月: 子育て講座 in あしや
- 7月: 地球にもサイフにもやさしいエコ・ライフを考えよう!
- 8月: ボランティア×市民団体マッチング会
- 9月: 芦屋スタイルの住生活を目指して快適なマンションライフのあり方
- 10月・11月: 「あしや市民フェスタ」に向けた子育て川柳、親子写真講座、グリーンマップづくりなど
- 12月: みつめなおそう! 国際文化都市芦屋
- 1月: あなたの活動をもっと広げよう! 市民活動助成金獲得法
- 2月: ♪語り合おう! シニア世代と子育て世代

💰 まだ間に合う!! 市民活動助成金情報 💰

1月のティータイム交流会で紹介された助成金情報や芦屋市民向け助成金情報をお知らせします。
(なお、詳細は連絡先にお問い合わせください。)

締切	対象	助成名	助成内容	連絡先(電話)
3/31	地域の行政課題 <small>(5人以上の団体、半数が当該助成団体会員)</small>	兵庫自治学会 みなさんの研究を支援します!	10万円までの研究費助成 研究アドバイザー紹介	兵庫自治学会事務局 078-262-5714
3/31	自然環境研究・実践 (個人・団体)	宝酒造 TaKaRa ハーモニストファンド	10件程度を対象に 総額500万円を助成	TaKaRa ハーモニストファンド 075-211-6213
3/31	子どもの育成(団体)	ドコモ市民活動団体への助成	1団体あたり50万円を標準。 最高200万円まで申請可能	NPO 法人ドコモMCF 03-5545-7711
行事の 20日前	H.17年4月1日以降に国内 で発生した自然災害関連	1.17 あしやフェニックス基金	1万円から14万円 (助成基準を参照ください)	芦屋市役所 行政経営課 0797-38-2005

□利用の案内

- ・利用時間: 午前10時~午後5時(月曜~土曜日)
- ・休館日: 日曜日・祝日(国民の休日)・年末年始

□アクセス

- ・精道小学校北側消防署の北の道を東に100メートル
- ・「阪神芦屋駅」・阪急バス「阪神芦屋停留所」から東に徒歩2分

□連絡先:

〒659-0064 芦屋市精道町5番11号
TEL: 0797-57-0511 FAX: 0797-57-0512
Eメール aia@ashianpo.jp



「あしや市民活動センター」情報紙

かわらばん

第5号
09/2/14
発行

発行: あしや市民活動センター(芦屋市市民生活部市民参画課) 〒659-0064 芦屋市精道町5番11号
TEL: 0797-57-0511 FAX: 0797-57-0512 HP <http://www.ashianpo.jp> E-Mail: aia@ashianpo.jp

ご参加ありがとうございました

平成20年11月21日(金)・22日(土)に開催された『第1回あしや市民フェスタ』は、多くのボランティアスタッフに支えられ、1,300人を超える方々に参加いただき、盛況の中無事終了することができました。6月から準備を始めたフェスタは、市内の市民活動団体から成る「実行委員会」で企画・運営され、障がい者支援団体による授産品販売や、環境団体・子育て支援団体・女性団体による様々なセミナーが2日間開催されました。



オープニングセレモニーでは、震災から生まれた芦屋の歌「このまちが好き」を手話付きで大合唱

また、芦屋市社会福祉協議会主催の市民活動パネル展を、芦屋ボランティア連絡会のご協力で、同時期に連携して開催できました。そして行政と市民が、協働して行った初の芦屋市民フェスタ開催となりました。



会場設営に大活躍のベテランボランティア

第2回の開催に向け

終了後のアンケートでは、内容が充実していることや、初めての協働の試みを評価する意見があった一方、事前広報が行き渡らなかったこと、セミナーのスケジュール、会場の分散による不都合をご指摘されるご意見もいただきました。来年度開催予定の『第2回あしや市民フェスタ』では良い点は残しつつ、より多くの方に親しまれるイベントにしていきたいと思えます。

第2回フェスタは今年も6月頃から準備を予定しておりますので、興味・関心があって、お手伝いをしていただける方は、あしや市民活動センターまでご連絡ください。



野菜・漬物・手織など、授産品の販売は大盛況



バルーンアートもボランティアの協力で会場が華やかに。

あしやのボランティア ことはじめ

『何かしたい と思って…』

最近、あしや市民活動センターをこう言って訪ねてくださる相談者が、じわじわ増えてきました。平成21年1月15日号の「広報あしや」に、当センターの紹介が掲載されてからのことです。「何かしたい人の支援をします！」という記事です。「ボランティア」も14年前の阪神・淡路大震災以降、言葉としてはすっかり浸透してきました。でも、どうやら「タダでなんでもしてくれる人」というイメージが強いような気がします。何かしたいという「思い」を「形」にしたのがボランティア活動です。

『特技も資格もないけど、できますか？』

「高齢ですけど年齢制限はありますか？」
 「どんな活動がありますか？」・・・
 などなど、いろいろな思いを持って相談にきてくださいます。それを受けるセンターのスタッフが、最初にするのは、活動を希望されている方のお話(=思い)をゆっくりお聞きすることです。



事務局長兼ボランティアコーディネーター
 海士 美雪
 あなたの“自分探し”をお手伝いします

“ボランティア活動のオーダーメイド”

何が好きなのか、何に興味があるのか、できること、できないこと…ひとつひとつ、相談者から引き出して(エンパワメント)いきます。活動メニューは、一人ひとり違ういわば“オーダーメイド”です。ただ、ぴったりフィットした活動に、すぐ出会えるとも限りませんし、何度か仮縫いが必要かもしれません。そんな時は、思いをしっかり受け止め、時間をかけて一緒に進みます。こうしたコミュニケーションが大切なのだと思っています。人から押し付けられたものでなく、仕事としての義務でもなく、自分で決めて(自己決定)継続(自己管理)をしていくのがボランティア活動です。



特技を使ってボランティア
 (バルーンアートボランティア)

芦屋の中での困りごとは何でしょう?
 課題に気づきアクションを起こしてみませんか?
 みんなのために、あなたのために。
 あしや市民活動センターでお待ちしています。



歌うことも、ボランティア

ボランティア相談随時受付中

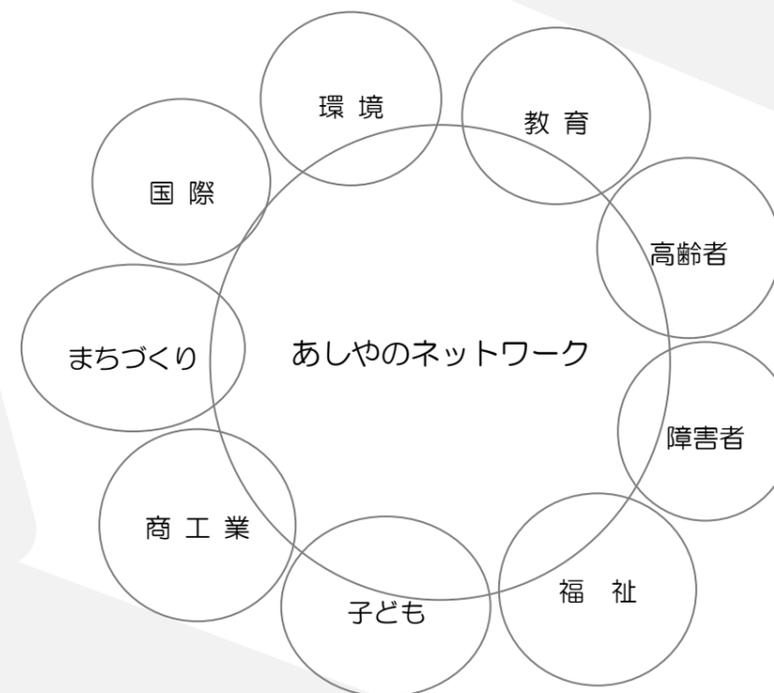
何か始めたい方、もっと活躍したい方、あしや市民活動センターでは皆さんのお越しをお待ちしております。

TEL: 0797-57-0511

□*****あしやのネットワークを つ・な・ぐ

芦屋市内には、市民活動団体の連絡整役を担っている、多様なネットワークが多数あります。例えば、子どもの健全育成を目的としている芦屋市こども会連絡協議会、芦屋市青少年愛護協会。ボランティアグループが連携している芦屋ボランティア連絡会。地域での繋がりは、芦屋市自治会連合会。世代交流の芦屋市老人クラブ連合会。生涯教育の分野では芦屋川カレッジ学友会…まだまだ、多くのネットワークがあります。

市民活動センターは、市民活動をサポートするという事業目的があります。そのひとつとして、分野・地域・世代それぞれが異なった繋がり(ネットワーク)間の出会いの場を作れないかなと模索しています。個々のネットワークを繋いでいくことによって、芦屋市全体を俯瞰してみて、そこから何が生まれるのか、何ができるのか…そんなことも考えていきたいと思っています。そのうちそれぞれにお声掛けいたしますので、是非一緒に住みよい芦屋を創る活動にご協力ください。



ネットワークを支援する あしや市民活動センターについて

あしや市民活動センターでは、下記のサービスを行っています。

登録市民活動団体向け(要予約)

- ・場所利用(10人程度までの会議室、20人程度までのオープンスペース、展示スペース)
 - ・機器利用(コピー・印刷機、PC、紙折機他)
- その他、広報物の掲示も行っています。

一般の方向け

- ・ボランティア活動相談
- ・市民活動相談(活動全般・NPO設立・運営等)
- ・ボランティア登録
- ・市内・外のイベント情報展示、ティータイム交流会開催など

